

# 1 「いかす」やまなし——活力・快適

活力・快適  
「いかす」  
やまなし

重点目標 1 リニア開業効果の県全域への波及

施策 1 リニア駅アクセスの向上

## 《取組内容》

- リニア駅アクセス圏域を拡大するため、新山梨環状道路などの道路整備を推進します。
- 中部横断自動車道 静岡・山梨間の令和2年内の全線開通に向け、国と調整していきます。
- 国道20号（新山梨環状道路（北部区間））の未事業区間の早期事業化を国に要望します。
- 高速道路と接続するスマートICの整備を促進し、その他にも新たなスマートICの整備について検討します。

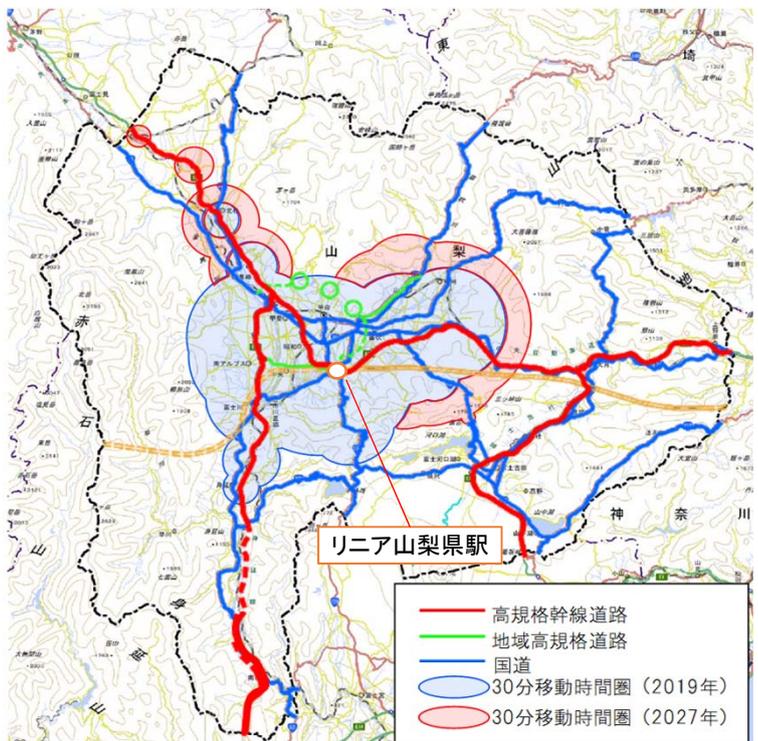
### ■新山梨環状道路(南部区間)



### ■整備中の新山梨環状道路(東部区間)



### ■リニア駅から30分以内にアクセスできる圏域



## 《主な事業》

| 区分 | 事業箇所                        | 整備内容      | 想定事業量(R2~7)<br>(億円) | 備考        |
|----|-----------------------------|-----------|---------------------|-----------|
| 継続 | 中部横断自動車道(南部IC~下部温泉早川IC)     | 高規格幹線道路整備 | —                   | 国事業       |
| 継続 | 国道20号(新山梨環状道路(北部区間))        | バイパス整備    | —                   | 国事業       |
| 継続 | 国道140号(新山梨環状道路(東部区間 I・II期)) | バイパス整備    | 351                 |           |
| 新規 | 国道140号(桜井ICアクセス)            | バイパス整備    | 18                  |           |
| 継続 | 国道411号(和戸ICアクセス)            | バイパス整備    | 9                   |           |
| 継続 | 国道358号(遠光寺北交差点)             | 交差点改良     | 14                  |           |
| 継続 | (主)甲府中央右左口線(メイン通り)          | 現道拡幅      | —                   | 詳細検討中     |
| 継続 | (仮称)甲府中央スマートIC              | スマートIC    | —                   | 高速道路(株)事業 |
| 新規 | 国道137号(新たな御坂トンネル)           | バイパス整備    | —                   |           |

## 《指標 1 リニア駅からの30分到達圏人口カバー率》

| 現状の姿   | 令和9年度の姿                                     |
|--|---|
| 68.7%  | 72.7%                                       |
| ・30分到達エリアは県の人口比率では約69%をカバー済です。<br>(リニア駅から自動車ですぐに到達できる居住人口 / 県人口) | ・新山梨環状道路、(仮称)甲府中央スマートICが整備され、到達エリアが更に拡大します。 |

活力・快適  
「いかす」  
やまなし

## 重点目標 1

リニア開業効果の県全域への波及

### 施策 2

リニア駅周辺の基盤整備

#### 《取組内容》

- リニア駅と県内各地との円滑な交通手段（交通結節機能）を確保するとともに、様々な交流や活動の拡大を図るため駐車場や中央自動車道の（仮称）甲府中央スマートICの整備を促進します。
- 駅周辺の治水安全度向上のため、鎌田川の河川改修工事を実施します。

#### ■リニア駅周辺整備の概要(イメージ)



#### 《主な事業》

| 区分 | 事業箇所               | 整備内容   | 想定事業量(R2~7)<br>(億円) | 備考        |
|----|--------------------|--------|---------------------|-----------|
| 継続 | (主)甲府中央右左口線(メイン通り) | 現道拡幅   | —                   | (再掲)      |
| 継続 | (主)甲府中央右左口線(駐車場整備) | 駐車場整備  | —                   | 詳細検討中     |
| 継続 | (仮称)甲府中央スマートIC     | スマートIC | —                   | 高速道路(株)事業 |
| 継続 | 鎌田川                | 河川改修   | 38                  |           |

#### 《指標 2 鎌田川の整備率》

| 現状の姿                                       | 令和4年度の姿  | 令和9年度の姿   |
|--|--|---|
| 69%  | 90%  | 100%  |
| ・改修が必要な河川延長の約69%が整備済です。<br>(4,787m/6,900m) | ・流川合流点より下流の改修が完了し、浸水被害が大きく軽減され、防災効果が発揮されます。<br>(6,226m/6,900m) | ・鎌田川の改修が完了し、計画洪水に対する浸水被害が解消され、防災効果が発揮されます。<br>(6,900m/6,900m) |

《取組内容》

- 活動圏域の拡大、物流の効率化を図るため、中部横断自動車道の静岡・山梨間の令和2年内の全線開通に向け、国と調整していきます。
- 中部横断自動車道の長坂～八千穂間に関する各種手続きを確実に進めるとともに、早期事業化を要望していきます。
- 中央自動車道小仏トンネル～相模湖付近の渋滞対策事業の早期完成および、更なる対策の検討を要望していきます。
- 東富士五湖道路と新東名高速道路を結ぶ国道138号須走道路・御殿場バイパスの令和2年度開通に向けた整備が進捗するよう国と調整していきます。
- 高速道路と接続する、事業中のスマートICの整備を促進します。

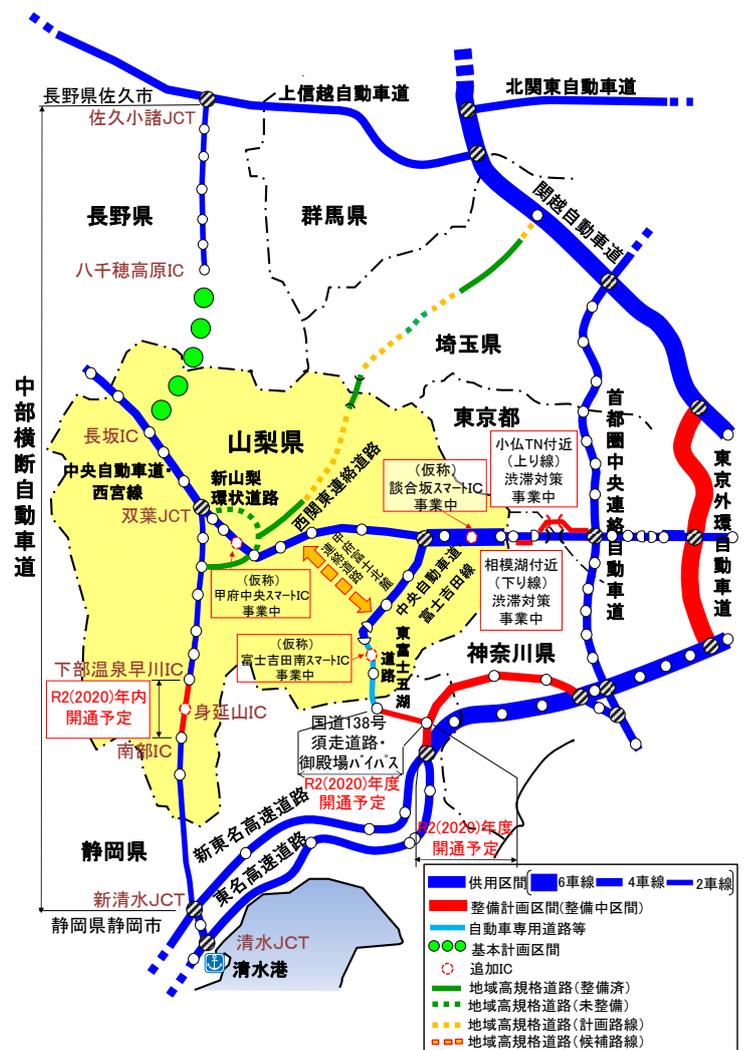
■ 中央自動車道(笛吹八代スマートIC)



■ 中部横断自動車道(六郷IC)



■ 高速道路ネットワーク図



活力・快適  
「いかす」  
やまなし

重点目標3 県内拠点間の連携強化

施策4 県内幹線道路ネットワーク整備の推進

《取組内容》

○県内拠点間の連携を強化し利便性やアクセス性の向上を図るため、高規格幹線道路・地域高規格道路・主要幹線道路などの整備を推進します。

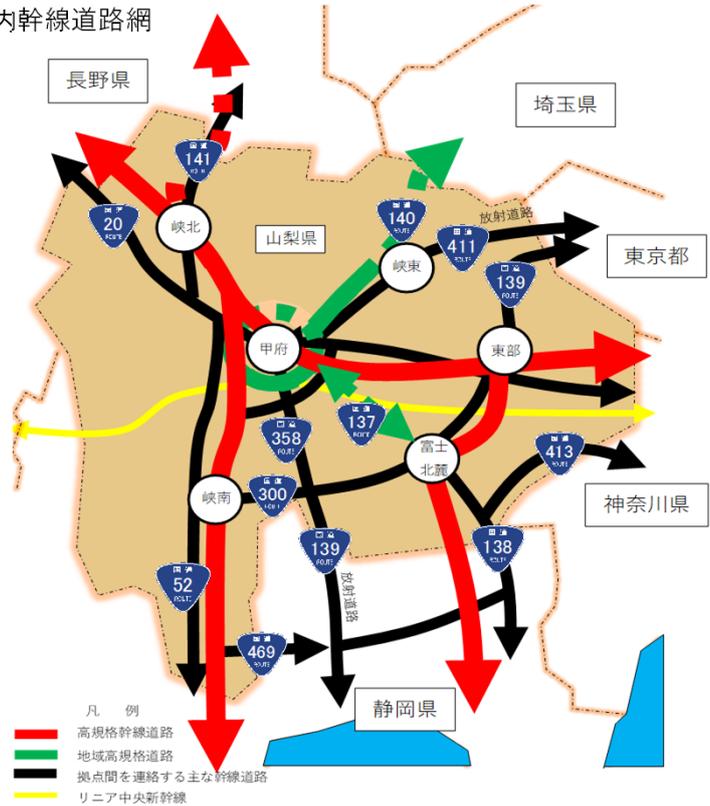
■国道411号(城東バイパス)



■西関東連絡道路(甲府山梨道路)



■県内幹線道路網



《主な事業》

| 区分 | 事業箇所                      | 整備内容        | 想定事業量(R2~7)<br>(億円) | 備考   |
|----|---------------------------|-------------|---------------------|------|
| 継続 | 中部横断自動車道(南部IC~下部温泉早川IC)   | 高規格幹線道路整備   | —                   | 国事業  |
| 継続 | 国道20号(新山梨環状道路(北部区間))      | バイパス整備      | —                   | 国事業  |
| 継続 | 国道140号(新山梨環状道路(東部区間Ⅰ・Ⅱ期)) | バイパス整備      | 351                 | (再掲) |
| 新規 | 国道140号(桜井ICアクセス)          | バイパス整備      | 18                  | (再掲) |
| 継続 | 国道411号(和戸ICアクセス期)         | バイパス整備      | 9                   | (再掲) |
| 継続 | 国道413号(道志バイパス)            | バイパス整備      | 27                  |      |
| 継続 | (主)富士川身延線(身延山ICアクセス)      | バイパス整備      | 1                   |      |
| 継続 | 国道139号(上和田バイパス)           | バイパス整備      | 19                  |      |
| 継続 | 国道300号(中之倉バイパス)           | バイパス整備・現道拡幅 | 34                  |      |
| 継続 | (主)甲府中央右左口線(メイン通り)        | 現道拡幅        | —                   | (再掲) |
| 継続 | (主)富士川身延線(井出)             | 現道拡幅        | 7                   |      |
| 継続 | (主)茅野北杜韮崎線(本町JRアンダー)      | バイパス整備      | 14                  |      |

《指標3 広域道路ネットワークに資する路線の整備延長》

| 現状の姿                                 | 令和4年度の姿  | 令和9年度の姿  |
|--------------------------------------|--|--|
| 0.7km                                | 17.7km   | 43.0km   |
| ・必要整備延長の約2%が整備済です。<br>(0.7km/43.0km) | ・新山梨環状道路(東部Ⅰ期)等が整備され、拠点間の連携が強化されます。<br>(17.7km/43.0km) | ・新山梨環状道路(東部Ⅱ期)等が整備され、拠点間の連携が強化されます。<br>(43.0km/43.0km) |

※42.1km：県内拠点につながる幹線道路等の整備延長

《取組内容》

○市街地の渋滞緩和、県民の生活利便性の向上及び良好な市街地形成を図るため、安全で快適な都市計画道路を整備します。

■市街地における交通渋滞((都)城東三丁目穴切線)



■自動車と歩行者・自転車との錯綜((都)丸の内二丁目竜王駅前線)



■大型車のすれ違いが困難な状況((都)山梨市駅南線)



■都市計画道路整備後((都)和戸町竜王線)



《主な事業》

| 区分 | 事業箇所                       | 整備内容   | 想定事業量(R2~7)<br>(億円) | 備考 |
|----|----------------------------|--------|---------------------|----|
| 継続 | (都)田富町敷島線(富竹Ⅰ期・富竹Ⅱ期・仲新居工区) | バイパス整備 | 31                  |    |
| 継続 | (都)和戸町竜王線(城東・中央五丁目工区)      | バイパス整備 | 18                  |    |
| 継続 | (都)山梨市駅南線(Ⅰ期工区)            | 現道拡幅   | 11                  |    |
| 継続 | (都)大手二丁目浅原橋線(NTT西・柳町工区)    | 現道拡幅   | 17                  |    |
| 継続 | (都)高畑町昇仙峡線(Ⅱ期工区)           | 現道拡幅   | 15                  |    |
| 継続 | (都)太田町蓬沢線(遠光寺東交差点工区)       | 現道拡幅   | 7                   |    |
| 継続 | (都)新環状・緑が丘アクセス線            | 現道拡幅   | 16                  |    |

《指標 4 街路整備率》

| 現状の姿  | 令和4年度の姿  | 令和9年度の姿   |
|---|--|---|
| 19%   | 27%  | 100%  |
| ・5.7kmの整備延長のうち、約19%が整備済です。<br>(1.1km/5.7km) | ・5.7kmの整備延長のうち、約27%が整備されます。<br>(累計1.5km/5.7km) | ・5.7kmの整備が完了し、渋滞緩和や歩行者・自転車利用者の安全性、利便性が向上します。<br>(5.7km/5.7km) |

※5.7km：令和9年度までに優先的に整備する街路の整備延長

活力・快適  
「いかす」  
やまなし

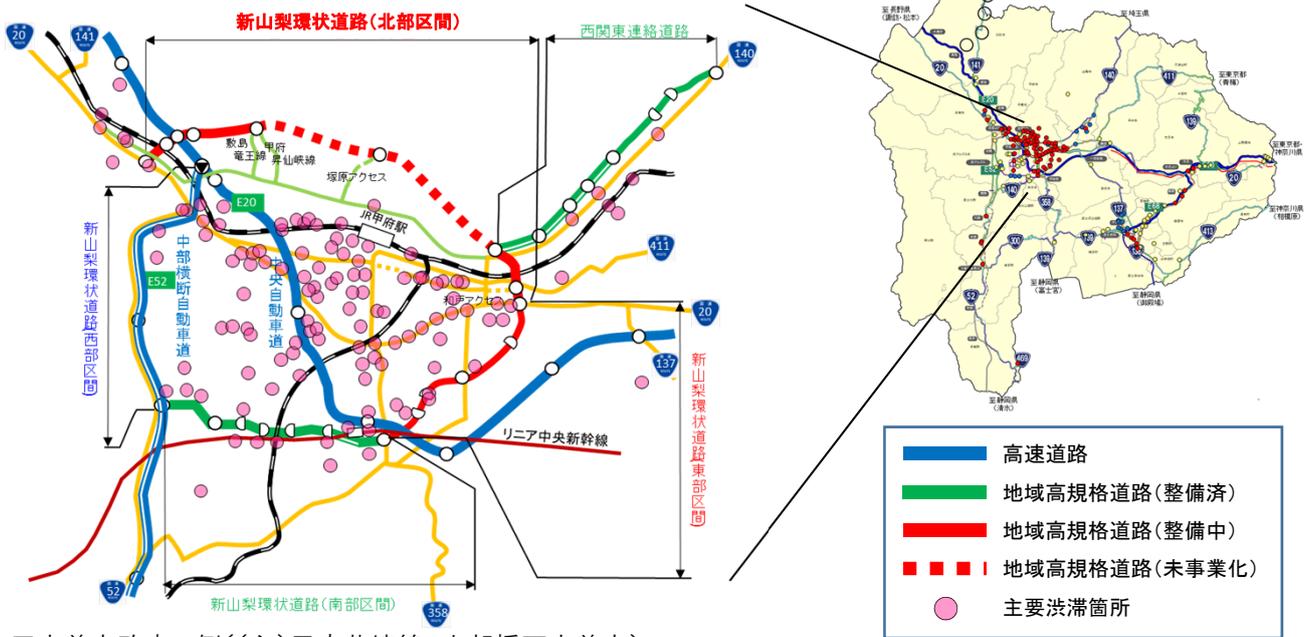
重点目標3 県内拠点間の連携強化

施策6 渋滞対策の推進

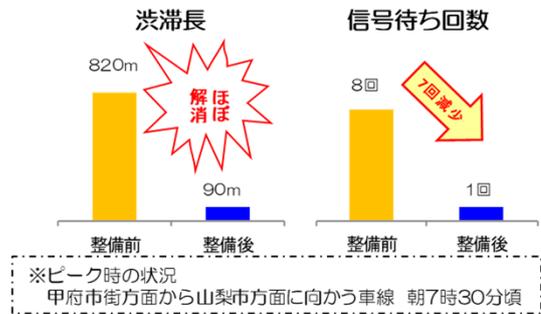
《取組内容》

○県内における移動の円滑化や安全な道路交通環境の向上を図るため、市街地交通の分散を図る新山梨環状道路の整備や、バイパス整備・交差点改良等を実施し、主要渋滞箇所における渋滞対策を推進します。

■山梨県内の主要渋滞箇所



■交差点改良の例((主)甲府韮崎線 十郎橋西交差点)



《主な事業》

| 区分 | 事業箇所                      | 整備内容   | 想定事業量(R2~7)<br>(億円) | 備考   |
|----|---------------------------|--------|---------------------|------|
| 継続 | 国道140号(新山梨環状道路(東部区間Ⅰ・Ⅱ期)) | バイパス整備 | 351                 | (再掲) |
| 継続 | 国道411号(和戸ICアクセス)          | バイパス整備 | 9                   | (再掲) |
| 新規 | 国道140号(桜井ICアクセス)          | バイパス整備 | 18                  | (再掲) |
| 継続 | 国道358号(遠光寺北交差点)           | 交差点改良  | 14                  | (再掲) |
| 継続 | 国道20号(新山梨環状道路(北部区間))      | バイパス整備 | —                   | 国事業  |
| 継続 | 国道138号(新屋拡幅)              | 現道拡幅   | —                   | 国事業  |
| 継続 | (一)富士吉田西桂線(上暮地・小沼)        | 現道拡幅   | 12                  |      |

《指標5 主要渋滞箇所の対策箇所数》

| 現状の姿  | 令和4年度の姿   | 令和9年度の姿  |
|---|---|--|
| 30箇所<br>・主要渋滞箇所のうち、30箇所の対策が完了済です。<br>(30箇所/245箇所) | 35箇所<br>・主要渋滞箇所のうち、35箇所の対策が完了します。<br>(35箇所/245箇所) | 56箇所<br>・新山梨環状道路(東部区間)が整備され、甲府市内をはじめとする主要渋滞箇所の対策が更に進んでいます。<br>(56箇所/245箇所) |

※245箇所：山梨県道路交通円滑化・安全委員会で選定した、対策が必要な箇所



活力・快適  
「いかす」  
やまなし

重点目標 4

地域観光資源の利活用

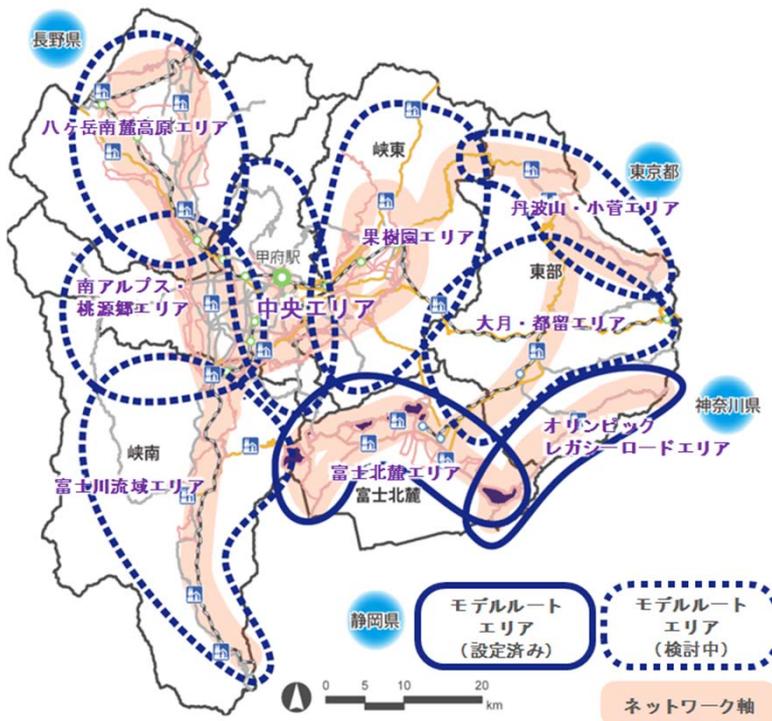
施策 8

サイクル王国やまなしの実現

《取組内容》

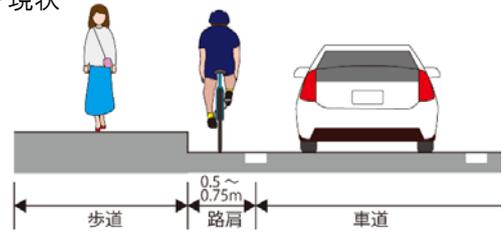
○「サイクル王国やまなし」の実現を目指して、自転車通行環境の整備や観光資源を活用した魅力づくりと受入環境の形成、自転車を活用した健康増進やスポーツ振興、安全適正利用の促進を行います。また、新たな周遊観光の形成や更なる魅力創出を図るため、地域ごとのモデルルート設定を行います。

■モデルルートの候補エリア

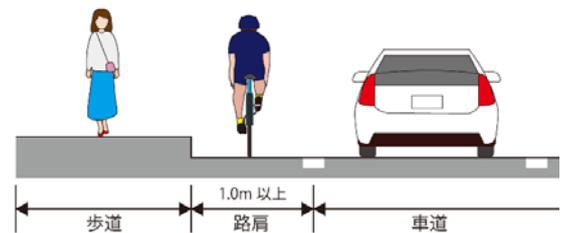


■自転車通行空間の整備

・現状



・自転車通行空間確保(イメージ)



出典: 山梨県「山梨県自転車活用推進計画」

■自転車を活用したイベントの例



■県内サイクリングロードの事例(山中湖サイクリングロード)



出典: 山梨県HP 東京2020オリンピック自転車競技ロードレース山梨県コースプレゼンテーション

《指標 7 自転車活用の推進を図る地域部会の設置エリア数》

| 現状の姿                                   | 令和4年度の姿                                | 令和9年度の姿                                |
|--|--|--|
| 2エリア                                   | 9エリア                                   | —                                      |
| ・9エリアのうち、2エリアの設置が完了済です。<br>(2エリア/9エリア) | ・9エリアのうち、9エリアの設置が完了します。<br>(9エリア/9エリア) | ・自転車の安全で適正な利用等を促進し、「サイクル王国やまなし」を実現します。 |

活力・快適  
「いかす」  
やまなし

重点目標 4

地域観光資源の利活用

施策 9

インフラの価値や魅力の情報発信

《取組内容》

- インフラへの理解を深めるとともに、新たな観光資源として県内外からの誘客や地域の活性化を図るため、民間旅行会社に対しインフラツアーの実施を促すなど、インフラの価値や魅力の情報発信を行います。
- ポータルサイトを開設し、県内インフラ施設の役割や魅力をPRします。
- 現場見学会をツーリズムに組み込むなど、未供用施設における魅力のPR方法を検討します。

ポータルサイト「富士の国やまなしインフラガイド」



現場見学会の開催



県内インフラ施設を活用したインフラツーリズムのイメージ

八ヶ岳山麓とダム堤体内を歩くツアー

美し森→清里・牧場公園→  
大門ダム(堤体上部→堤体内→ダム湖底監査廊)



紅葉や山並みなど素晴らしい景観を持つダム湖を紹介



普段立ち入ることが出来ない監査廊を散策

活力・快適  
「いかす」  
やまなし

重点目標 5

活力ある市街地環境の創造

施策10

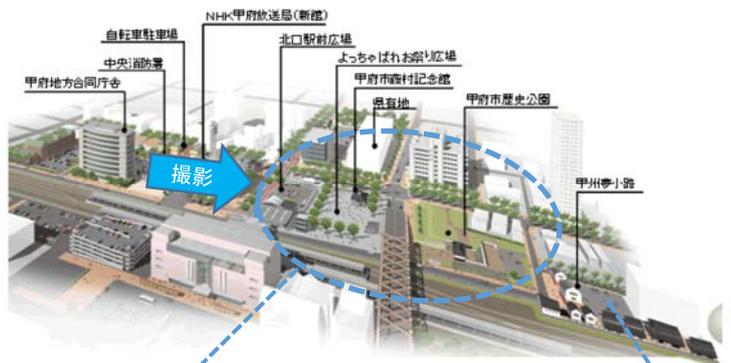
市街地整備の推進

《取組内容》

- 県都の玄関口である甲府駅南口周辺地域において、地域の魅力向上や賑わいの創出につなげるため、駅前広場と平和通りの整備に引き続き、県市共同で策定した実施計画に基づいて甲府城周辺地域の整備を推進します。
- 都市計画道路を整備し、市街地の渋滞緩和、歩行者・自転車の安全性及び生活利便性の向上を図ることで、快適な市街地環境を創造します。
- 災害に強い市街地の形成を図るため、公共施設の整備改善・宅地の利用増進を行う「土地区画整理事業」および土地利用の共同化や高度化等を行う「市街地再開発事業」への支援を行います。

■ 甲府城周辺地域の整備箇所と整備イメージ

■ 甲府駅周辺地区土地区画整理事業 整備イメージと整備状況



出典：甲府市「甲府市中心市街地活性化基本計画」



出典：山梨県・甲府市「甲府城周辺地域活性化実施計画」



甲府駅北口駅前広場・歴史公園・県立図書館など

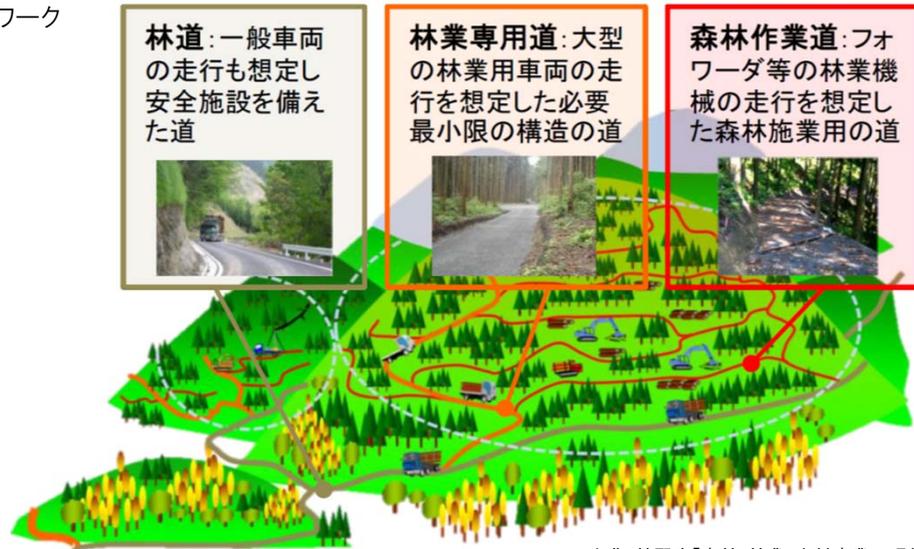
《主な事業》

| 区分 | 事業箇所                       | 整備内容   | 想定事業量(R2~7)<br>(億円) | 備考   |
|----|----------------------------|--------|---------------------|------|
| 継続 | 舞鶴城公園(甲府城(仮称:南側公園))        | 公園整備   | 15                  |      |
| 継続 | (都)田富町敷島線(富竹Ⅰ期・富竹Ⅱ期・仲新居工区) | バイパス整備 | 31                  | (再掲) |
| 継続 | (都)和戸町竜王線(城東・中央五丁目工区)      | バイパス整備 | 18                  | (再掲) |
| 継続 | (都)大手二丁目浅原橋線(NTT西・柳町工区)    | 現道拡幅   | 17                  | (再掲) |
| 継続 | (都)太田町蓬沢線(遠光寺東交差点工区)       | 現道拡幅   | 7                   | (再掲) |

《取組内容》

○伐採・再造林を行う区域において森林施業の効率化を図るため、トラック等が走行する林道、林業用車両が走行する林業専用道、林内で主に高性能林業機械等が走行する森林作業道とを組合せた林内路網の整備を推進します。

■ 林内路網のネットワーク



出典：林野庁「森林・林業・木材産業の現状と課題」

■ 林道の開設



■ 森林作業道を使った集材



《主な事業》

| 区分 | 事業箇所            | 整備内容    | 想定事業量(R2~7)<br>(億円) | 備考 |
|----|-----------------|---------|---------------------|----|
| 継続 | 林道 足馴峠線ほか       | 林道開設    | 63                  |    |
| 継続 | 林業専用道 小字沢1号支線ほか | 林業専用道開設 | 16                  |    |
| 継続 | 森林作業道           | 森林作業道開設 | 4                   |    |

《指標8 効率的な森林施業に資する林内路網の整備延長》

| 現状の姿(H30)           | 令和4年度の姿                                  | 令和9年度の姿                           |
|---------------------|--|-----------------------------------|
| 4,598km             | 4,778km                                  | 5,003km                           |
| ・林内路網4,598kmが整備済です。 | ・年間45kmの整備により、林道や森林作業道等を活用した森林施業が進んでいます。 | ・林内路網の計画的な整備により、効果的な森林施業が行われています。 |

※年間45km：「やまなし森林整備・林業成長産業化推進プラン」で定めた年間の整備目標値

活力・快適  
「いかす」  
やまなし

重点目標 7

農業競争力の強化

施策12

農地・農業用施設の整備の推進

《取組内容》

○県産農産物の高品質化や生産性の向上、農業経営の安定化を図るため、区画整理や農用排水利施設、農道等の基盤整備を推進します。

■農道整備



■用排水路



■区画整理



《主な事業》

| 区分 | 事業箇所               | 整備内容         | 想定事業量(R2~7)<br>(億円) | 備考 |
|----|--------------------|--------------|---------------------|----|
| 継続 | 畑地帯総合整備 北原地区ほか     | 区画整理、農道、用排水路 | 157                 |    |
| 継続 | 中山間地域総合整備 身延南部地区ほか | 区画整理、農道、用排水路 | 119                 |    |
| 継続 | 農地環境整備 南アルプス西部地区ほか | 区画整理、農道、用排水路 | 15                  |    |
| 継続 | 経営体育成基盤整備 尾根地区ほか   | 区画整理、農道、用排水路 | 64                  |    |
| 継続 | 広域営農団地農道整備 茅ヶ岳東部地区 | 農道整備         | 8                   |    |
| 継続 | 農村地域活性化農道整備 長坂地区ほか | 農道整備         | 15                  |    |

《指標 9 果樹産地等における基盤整備面積》

| 現状の姿   | 令和4年度の姿   | 令和9年度の姿   |
|--|---|---|
| 4,400ha  | 4,700ha   | 5,200ha   |
| ・県内の果樹地帯等における畑地において、令和元年度までにA=4,400haが整備され、生産性の向上が図られています。 | ・畑地帯総合整備事業等で樹園地などにおいて農地集積・集約化を目的とした基盤整備が進み、作業効率の向上や省力化により、農業経営の安定化が図られます。 | ・畑地帯総合整備事業等で区画整理などにより、農作業の効率化、省力化が図られたことで、多様な担い手の農業参加が促進され、果樹産地等の維持発展につながります。 |

※年間100ha：やまなし農業基本計画で定めた年間の整備目標値